センで開幕して男子の1次リーグが行われ、日本のSC軽井沢は韓国に3―9で完敗し、黒星発進となった。11日にフランス、ニュージーランドと対戦する。

SC軽井沢はショットの精度を欠き中盤以降に失点を重ね、第8エンド。最後はスキップの両角友のドローショットが狙いより短くなり、先行の韓国に2点を与え3―9とされた。

唇をかみしめて相手に握手を求めた両角友は「氷の読みとショットが安定しなかった」と首をひねった。ミスが目立ったSC軽井沢は初戦を落とし、日本の五輪出場へ向けていきなり窮地に立たされた。

有利な後攻を取った第1エンド。黄色いストーンを中央に集め、大量得点のチャンスをつくったが、韓国のスキップに3つはじき出されて出ばなをくじかれた。第4エンドには両角友のショットがハウス手前のストーンに当たるミスで3点を奪われた。

韓国には11月のパシフィック・アジア選手権で3度対戦して全勝。負けてはいけない相手に手痛い黒星を喫したが、両角

【ローザンヌ(スイス)＝時事】国際オリンピック委員会(IOC)のバッハ会長は10日、スイスのローザンヌで就任後初となる理事会の後に記者会見し、上限が28となっている夏季五輪実施競技数の見直しなどの改革を

夏季五輪でIOC会長

復活もテーマの一つ。同会長は「まずは改革の手順を決める。競技や種目について話すのはそれからだ」と述べた。11日から行われる会合で理事が意見を交換し、来年2月にソチ(ロシア)で行われる総会で委員の意見を集約して案の作成に入る。

長は大会組織委員会からの通達を受け、「抗議ゾーンでは、いかなる宣伝や抗議活動もできる。この決定を歓迎する」と述べた。

ロシアは6月に未成年者への同性愛宣伝を禁止する法律を制定し、国外では一時、五輪ボイコットの動きも出るなど反発を受けていた。

(ローザンヌ〈スイス〉＝時事)

駆ける魂

国際大会で審判の評価・採点をする(写真 CAM photo 石川正頼)

元Jリーグ審判 唐木田(からきだ) 徹(てつ)(56歳)(下)

身だしなみ整えゴミ拾い

サッカーの競技規則を初めて熱心に読んだのは琴似中(札幌)時代だという。生徒が指導書「チャナディのサッカー」を参考に自分たちで練習メニューを組み立てており、ストライカーだった唐木田徹は「規則の裏を突く方法はないか」という不純な理由で競技規則を熟読した。

中央大に進んだが、サッカー部には入れなかった。しかし、ある日、下宿していた東京都八王子市の広報誌にある「4級審判員の講習会開催」の告知に目が留まり、受講を決めた。

ここで、講師を務めた元関東サッカー協会審判委員長の石井慶一の話に感銘を受け、審判の世界に引き込まれた。石井は視力が低かった。だが、選手と接する可能性のある場では眼鏡をかけなかったという。

「眼鏡をかけたら、選手に自分が目が悪いと悟られる。この審判は目が悪いという先入観を抱いた選手は判定に疑いを持ち、コントロールが効かなくなる」と石井は話した。審判がそこまで考え、選手と駆け引きをしていることに唐木田は衝撃を受け、すぐにコンタクトレンズを購入した。

以来、「審判は見た目が重要」と強調し続けている。身だしなみの乱れ、靴の汚れがあってもいけない。なぜなら「審判は風景に溶け込み、見えない存在になる必要がある」からだという。見た目の印象が悪く、審判が変に浮き上がった存在になると、選手は試合そのものではなく、審判ばかりを気にする。「このレフェリー、大丈夫かと思われたら終わり」

生きる姿勢も教え子に

カンボジアに渡ってからも、教え子たちに「短パン、サンダルで来てはいけない。そもそも、そんな審判にカードを出されたら、選手はどう感じるかな」と繰り返す。

唐木田が取り組む仕事は審判の技術の伝授にはとどまらない。それ以前の生きる姿勢の問題にまでかかわっている。その部分をきちんとさせなければ、いい審判にはなり得ず、カードを振りかざす権力者にしかならないという思いがそうさせる。

どこのスタジアムでもペットボトルなどのゴミがあまりに多いことに腹が立つという。唐木田がゴミを拾い始めると、「どうしてそんなことをするんですか。ゴミを拾う係がいるのに」と言われる。返答はこうだ。

「僕はサッカーが好きなんだ。だから、こんな汚いところで試合をしてほしくない」。いまでは黙ってゴミを拾う審判もいる。

教官というより審判の父親としての役割を果たしているのだろう。それにしてもなぜ、異国でここまで愛と熱を注ぐのか。「何度も言うけれど、サッカーが好きだからでしょうね」

サッカーのレベルにかかわらず、いいサッカー、気持ちのいいサッカーというものがある。「審判はいいサッカーを実現させるための要素の一つ。僕は選手、指導者ではなく審判だったので、きちっとした審判を育てるという面で、いいサッカーを形づくることに力を尽くす」。風景に溶け込むほどストレスを感じさせない審判が自然に試合をコントロールするさまを夢見る。

(敬称略)

次回は「フィギュアスケート 町田樹」を掲載します。

商業

Aヨシコン	1178	▲2	プラコー	57	0	A菊水電子	572	△2	Aジューテック	510	▲9	Aパスポート	340	0
ヤマウ	352	▲7	A昭和真空	296	▲4	Aアイオアータ	571	△1	Aフーマイレ	728	▲6	ニチリョク	205	▲2